

◇忘れ物が多い児童

【Q】 小学校5年生の男子の保護者です。気の合う友達もいて、毎日元気に登校していますが、忘れ物が多く、授業中に先生から注意されることがたびたびあるようです。家に帰ってからも、ランドセルはそのまま、すぐに遊びに出かけていきます。机の回りも乱雑で、必要なものがすぐに見つかるのかと心配になります。親としては、そろそろ一人でしっかりと準備をしてもらいたいと思っていますし、忘れ物が多いことで周りの友達に「だらしのない子」と思われたいかと不安です。どうすれば忘れ物をなくすことができるでしょうか。

【A】 お子さんは、のびのびと成長されていますね。ただ、興味のあることが優先され、必要なことに注意が向かない様子が伺えますが、どうでしょうか。また、整理整頓が苦手なようですが、持って行くものがどこにあるかわからなくなってしまうことはありますか。自分の行動に責任を持つ大切さを自覚させて、自立への一歩にしたいところです。

そこで、なぜ忘れてしまうのかを考え、その上で、自分で気付き、準備できるような工夫を考えさせたらどうでしょうか。次のことを参考にしてみてください。

①生活のリズムを整える

帰ってきたら学校からのプリントを渡す、入浴前には次の日の時間割を調べる等、生活に一定のリズムを持たせ、習慣化させましょう。「まだしていないの。」ではなく「明日使う教科書は入れたかな。」と具体的に声をかけ、できた時にはほめてあげてください。

②忘れ物をしない工夫をする

私たち大人は、手帳に予定を書き込んだり、目に付くところにメモを貼ったりして、忘れないように気を付けています。そこで、お子さんにも、持ち物チェックシートを作ったり、連絡帳に気付いたことを書き加えたり等、忘れない工夫を考えさせてみましょう。記録する必要性、それを生かす大切さを実感させてください。

③整理整頓の習慣を身に付ける

ランドセルを置く場所や学用品をしまう場所等を、自分で決めさせてみましょう。整理整頓を意識付けることで、防げる忘れ物はたくさんあります。

毎日の積み重ねが習慣になり、当たり前のこととしてできるようになります。お子さんのがんばりを認め、自立に向けて根気強く見守ってください。また、保護者会や個人面談の際、学校の机やロッカーの中は整頓されているか、次の授業の準備をしてから休み時間にしているか等、担任の先生に学校の様子を聞いてみることも大切です。家庭での様子も相談し、協力をお願いしておきましょう。